

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

全国農業新聞

2016年(平成28年)
5月13日 金曜日
月4回金曜日発行

農地を活かし 担い手を応援する
農業委員会の情報紙

発行所 全国農業会議所
〒102-0084 東京都千代田区二番町9の8
中央労働基準協会ビル ☎03-6910-1130
©全国農業会議所 2016
ホームページhttp://www.nca.or.jp/shinbun
お申し込みは、お近くの農業委員会へどうぞ

農年加入促進、遊休農地の解消・抑制に効果

研究者3人、統計分析で明らかに

女性農業委員の登用は、農業者年金への加入を促進し、遊休農地を解消または発生を抑制する――。そんな研究成果がこのほど明らかになった。全国797の農業委員会を対象に統計分析の手法「固定効果操作変数法」を用いて女性農業委員登用の効果を推定。農業者年金への加入促進と

遊休農地発生防止・解消について、いずれもプラスの効果が見られた。特に、その効果は推薦によって選ばれた女性の選任委員が増加した場合に観察された。農地の権利移動に関する業務については、有意な影響が確認できなかった。

論文の結びでは、「性別比率の均衡のためだけでなく、委員会活動の成果を向上させるためにも積極的な女性農業委員の登用が期待される」「農地利用最適化推進委員も農業委員とあわせて一定の女性農業者数を農地行政の現場に確保することが重要」などと指摘している。

女性農業委員の登用

このほど明らかになった。全国797の農業委員会を対象に統計分析の手法「固定効果操作変数法」を用いて女性農業委員登用の効果を推定。農業者年金への加入促進と

遊休農地発生防止・解消について、いずれもプラスの効果が見られた。特に、その効果は推薦によって選ばれた女性の選任委員が増加した場合に観察された。農地の権利移動に関する業務については、有意な影響が確認できなかった。

論文の結びでは、「性別比率の均衡のためだけでなく、委員会活動の成果を向上させるためにも積極的な女性農業委員の登用が期待される」「農地利用最適化推進委員も農業委員とあわせて一定の女性農業者数を農地行政の現場に確保することが重要」などと指摘している。

タイトルは「農業委員会における女性登用の効果」。女性の農業委員への登用が委員会活動の活性化に結びついている操作変数を用いた回帰分析を使って初めて実証。

三井文

明海大学専任講師の高山太輔氏、東京農業大学

<https://sites.google.com/site/gaoshanraifunowebseite/>